
ウォーミングアップ

どんぐり

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ウォーミングアップ

【Nコード】

N4083P

【作者名】

どんぐり

【あらすじ】

ある男の習慣、他人からすると滑稽なものです。

(前書き)

お手柔らかに…

「どんぐりどんぐり、コントラバス、ファイトミーファイトミー！
！さあ、奏でるがいい！！」

矢継ぎ早にそう言うと彼はまた一つ自分が大きくなったような気がしたものだ。

自分でもなぜかは分からない。しかし、人間一人一人に固有のムードの高めかたというものがあるものだ。

彼の心にはなにかしらの作用をもたらす言葉なのだろう。

「なんだ、この言葉はこの心地よさ、いまだかつて感じたことのないものだ。そう思わないか？」

彼はそう質問した。しかし、周りには誰ひとりとしていない…

そう彼は質問という形式をとったままでのことなのだ。彼のいる部屋には彼しかいない。

やはりこの言葉も一種の儀式のようなものに過ぎなかった…

『ピシャーーン！！ゴロゴロゴロ』

近くに雷が落ちた。これは実際に落ちたのだ。その日は土砂降りであり、いつ雷が落ちたとしてもおかしくはなかったし、もちろん何事も起こらず雨が止んでもおかしくはなかった。しかし、この雷が彼にきっかけを与えたようだ。

「じゃあ、行ってくるよ。」

そう無人の部屋に語りかけると、彼はドアを閉め部屋から出ていった。

そして彼は、彼の指揮するオーケストラとその演奏を心待ちにしている観客が待つ、コンサート会場に向かうのだった。

(後書き)

ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4083p/>

ウォーミングアップ

2011年9月10日09時31分発行